ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)	区分・【新主題】/（分野）
ES13D006	学校実践実地研究III(Educational Field Practice and Research III)	実習科目 教職実践コース

必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員
必修	5	2	大学院教育学研究科			氏名　全教員 E-mail　　内線

授業の概要	・学校実践実地研究Ⅱにおける分析・考察から導き出された具体的な方策を学校現場で実践し、その経過および結果に関する分析を通じて、その教育的実効性を検証することを目的とする。

具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
目標1	設定した教育実践研究の課題(テーマ)について、それを解決する手立てを方策として案出し設定することができる。										
目標2	自らの設定した方策に基づく実践を分析し、方策を検証する方法を考案することができる										
目標3	自らの設定した方策を学校現場において実践することができる。										
目標4	自らの設定した方策の教育的実効性を検証することができる。										
目標5											
目標6											
目標7											
目標8											
目標9											
目標10											

授業の内容	
1	事前指導
2	前期（１０日間）
3	後期（１５日間）
4	事後指導
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

アクティブラーニング			その他の工夫	
	A:知識の定着・確認			
	B:意見の表現・交換			
	C:応用志向			
	D:知識の活用・創造			

時間外学修の内容と時間の目安		
	準備学修	
	事後学修	

教科書	特になし。必要な資料等は、大学より配付。
参考書	特になし。必要な資料等は、大学より配付。

成績評価の方法及び評価割合 評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
実習校における教育実践試案の構想と実践	80%										
実習日誌や観察記録等の資料作成	20%										

注意事項	
備考	・実地研究IIIの振り返りは、「教育実践研究」においてさらに省察を深め、各自の教育実践研究の検証につなげていく。
リンク	URL